

# 米沢興讓館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

今号は、二名が参加した高エネルギー加速器研究機構(KEK)主催、「理系女子キャンプ」と、コアスーパーサイエンスクラブ(CSS)が東京生物学研修で参加した公益社団法人日本水産学会主催、「平成28年度日本水産学会春季大会『高校生による研究発表』ポスター発表の部」の様子をお届けする。

なお、日本水産学会春季大会においては、CSS部の「骨格標本班」のポスター発表で、銅賞を獲得した。

知らされませんでした。理系に進むなら、これに参加したほうが得だと思いませんか。おそらく一生変わらない人たちの交流で将来につながる「何か」を掴むことができるはずですよ。

リケジョキャンプに参加して2年理科女子(米沢4中出身) リケジョキャンプに参加して、私個人のためになったと思うのは大きく二つです。一つ目は参加者との交流です。リケジョキャンプは全国各地からサイエンスに興味のある女子高生が集まりました。参加者の中でも自分の好きな分野がそれぞれあって、こういつた分野があるんだなと感心するのと同じ時に、自分の得意分野をもっと究めたいという気持ちが強くなりました。二つ目は現役女子大生の講義です。私はSSRで生物の研究をやるうとしていますが、その研究の題材や研究内容を考えるのに講義の内容は大変役立ちました。しかし今回、外国人の方の講義もありましたが、英語が分からず自分の力量の低さを思い知らされました。

最後に理系女子キャンプでのエッグドロップ、パネルディスカッション、KEKの施設見学の経験を、これからSSRなどに生かしていきたいと思えます。

研究へ向けて2年理科女子(米沢2中出身) 私がKEK理系女子キャンプで一番印象に残ったのは、女性研究者の方の講義です。具体的な研究内容、研究生活、女性ならではのことなどをお話してくれました。私の中で学んだことは、「どんな事にも疑問を持つこと」「負けない心であきらめないこと」という2つです。やはり、研究というものは自分の小さな疑問から始まり、それを調べたらとことん追究することが大事であるとおっしゃっていました。だから私も好きなこと、疑問に思ったことを納得のいくまで追い求めていくと決意しました。

## 透明骨格標本班「銅賞」おめでとう！



銅賞受賞メンバー



水産学会を終えて

2年理科男子(高島4中出身)

私は三月末に東京都で行われた水産学会に参加させていただき、研究発表をしてきました。発表はやり慣れてきたポスター発表だったので楽しく発表することができました。また、私たちと同じく透明骨格標本の研究をしている方や、他の学会で知り合った方、そして審査員の方からたくさんの質問とアドバイスをいただきました。特に同世代の人とたくさん意見交換ができ、今後研究をする上で大きなヒントをいくつか得ることができました。金賞や銀賞を受賞していた方々の発表を実際に聞くこともできました。研究の進め方だけではなく話し方なども参考にしたいと思いました。水産学会で得たことをこれからの研究や発表に生かし、人間として、研究者として成長していきたいと思えます。

054

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email [yonekojo@pref-yamagata.ed.jp](mailto:yonekojo@pref-yamagata.ed.jp)  
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

